

大阪市立榎本小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【学力の向上】 ① 本年度の学習理解度到達診断（しんだんテスト）の正答率8割以上の児童の割合を、全学年で昨年より向上させる。（カリキュラム改革関連） ② 本年度の「学校アンケート」で、「授業がわかる」の項目について、「よくあてはまる」「あてはまる」と回答する児童の割合を、低…70%、高…65%以上にする。（カリキュラム改革関連） ③ 「27年度授業アンケート」で、「お子さんは、授業の内容がわかるようになっていますか」の項目について、「よくあてはまる」「あてはまる」と回答する保護者の割合を、全学年で65%以上にする。（マネジメント改革関連）	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【習熟度別少人数授業の実施】 国語・算数の習熟度別クラス編成時にレディネステストや児童アンケートを実施し、適正なクラス編成をするとともに、教材の開発を行う。（カリキュラム改革関連） 指標 単元ごとにレディネステストやアンケートをもとにクラス編成を行う。	
取組内容②【言語力や論理的思考能力の育成】 読解、記述、コミュニケーションなど、多様な言語活動を、各教科において実施する。（カリキュラム改革関連） 指標 系統立てた言語活動の取り組みを、全ての学年で計画的に行う。	
取組内容③【家庭・地域・外部諸団体との連携推進】 学級文庫および習熟教材を充実させ、家庭・地域・外部諸団体との連携のもと、読書習慣や家庭学習の定着を図る。（カリキュラム・サポート改革関連） 指標 P T Aや地域・各種団体・学生などのボランティアに多く参画してもらう。	
取組内容④【授業研究を伴う校内研修の充実】 全学年・ひまわり・ひかりの会で授業研究を実施するとともに、各種研修会を行い、授業力・対応力の向上を図る。（マネジメント改革関連） 指標 年間40回以上の研究授業	
取組内容⑤【授業研究を行う若手教員の育成】 全教職員総がかりで、若手教員の育成に取り組む。（マネジメント改革関連） 指標 全若手教員が研究（公開）授業を実施する。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後への改善点	

年度目標	達成状況
【道徳心・社会性の育成】 ① 本年度の「学校アンケート」の「友だちとなかよくできている」「私にはいいところがある」等の項目について、「よくあてはまる」と回答する児童の割合を、昨年度より5ポイント以上増加させる。（カリキュラム改革・サポート改革） ② 本年度の本校の「いじめアンケート」の「仲間はずれにされる」「嫌なことをいわれる」の項目について、「0」を目指す。（カリキュラム改革・サポート改革） ③ 生活指導上の対応件数を、「毎日3件程度」に減らすとともに、保健室対応件数を、「毎日20件程度」に減らす。（カリキュラム改革・サポート改革） ④ 児童・保護者・地域が「えのもとの森」を通して、東北地方（陸前高田）と絆を深めることにより、社会貢献の精神（命を思う心情）を育成する。 （カリキュラム改革・サポート改革）	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【道徳教育の推進】 児童会を中心に「あいさつ運動」を実施し、あいさつができるようにするとともに、きまりを守るための強調週間を設ける（カリキュラム・サポート改革）	
指標 「あいさつ運動」や強調週間を、チェックカードをもとに振り返る。	
取組内容②【保護者・地域との連携】 「えのもとの森プロジェクトチーム」による「えの森から発信する、心と校内のオアシス化」（第2弾）を継続発展し、活動を充実させる。（カリキュラム・サポート改革）	
指標 月に1回、「プロジェクトチーム」を開き、PDCAサイクルで計画を進める。	
取組内容③【特別活動】 「縦割り班」や「分団班」編成により、異学年交流を深める。 （カリキュラム・サポート改革）	
指標 月に1回、縦割り班活動を実施するとともに、毎日の分団活動を充実する。	
指標 通常の避難訓練と保護者・地域・近隣学校園との合同避難訓練を実施する。	
取組内容④【いじめへの対応】 校内体制を中心に、具体的な事案を基にして、全教職員で共通理解を図り、対策を講じる。 （カリキュラム・サポート改革）	
指標 「いじめアンケート」を学期に1回実施する。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
今後への改善点	

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【健康・体力の保持増進】 ① 本年度の新体力テストの平均の数値を高めるために、体育科の授業を計画的に行う。(カリキュラム改革) ② 「健康生活習慣」などをとおして、健康な生活習慣が身につくようにする。 (カリキュラム改革) ② 食事の大切さを知り、自分の健康を考えて食事ができるようにする。 (カリキュラム・サポート改革)	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【体力づくりのための活動の開発】 いろいろな外遊びの指導やなわとび・かけ足週間を活用し、体力向上への意識を高める。 (カリキュラム・サポート改革) 指標 いろいろな遊び方を指導し、日常的に体力が高まるようにする。	
取組内容②【体育科授業の充実】 体育科の授業を計画的に行い、授業の充実を図る。 (カリキュラム改革) 指標 全学年が体力向上に向けて、教材・教具の工夫を行う。	
取組内容③【健康な生活習慣の確立 1】 健康な生活習慣が身につくように、家庭と連携して指導する。 (カリキュラム・サポート改革) 指標 チェックカードや振り返りカードを活用する。	
取組内容④【健康な生活習慣の確立 2】 食事の大切さについて、「給食・栄養だより」等で、児童・保護者に啓発を図る。 (カリキュラム・サポート改革) 指標 「給食・栄養だより」を月1回、発行する。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立榎本小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【教職員の資質向上】 ① 本年度の「学校アンケート」の「授業がわかる」の項目について、「よくあてはまる」が、昨年度より10ポイント上回るようにする。（カリキュラム改革） ② 本年度の「授業アンケート」で、「お子さまは、授業の内容がわかるようになっていきますか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で50%以上にする。（マネジメント改革） ③ 毎日の生活指導上の対応件数が、昨年度より減るようにする。（マネジメント・サポート改革） ④ 本年度の「学校アンケート」で、「学校は楽しいですか」の項目について、「そう思う」と回答する児童の割合を、70%以上にする。（マネジメント改革）	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【コンプライアンスの意識を高める】 教育公務員としてのあるべき姿を常に意識し、各自が日々資質の向上を目指す。（マネジメント改革） ----- 指標 教職員の資質向上に向けた研修会を定期的に行う。	
取組内容②【“体罰絶対悪”の意識を深める】 全教職員が、児童・保護者に寄り添い、自尊感情を高める資質を身につける。（マネジメント改革） ----- 指標 児童・保護者の意識について、継続的かつ具体的な内容の意識調査を行う。	
取組内容③【「教職員としての生き抜く力」を体現する】 全教職員が、日々の課題に挑戦し、乗り越えていく「教職員としての生き抜く力」を具体的なイメージを持ち、身につける。（マネジメント改革） ----- 指標 月1回、各自が自己点検する。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	